

**平成30年度**  
**社会福祉法人 富士宮市社会福祉協議会 事業報告**

**I 本部拠点事業**

**(1) 法人運営事業**

**●理事会・評議員会等の開催**

理事会

開催年月日	主な審議内容
平成30年5月22日	○平成29年度事業報告の承認 ○平成29年度収入支出決算の承認 ○会長表彰について ○評議員選任・解任委員会の委員の選任について ○評議員の推薦について ○評議員会の招集について
平成30年10月2日	○平成30年度補正予算(第1号)の同意について ○評議員会の招集について
平成31年2月19日	○平成30年度補正予算(第2号)の同意について ○評議員会の招集について
平成31年3月19日	○契約職員就業規則の一部改正について ○経理規程の一部改正について ○平成31年度事業計画の同意について ○平成31年度会計予算(案)の同意について ○評議員会の招集について

評議員会

開催年月日	主な審議内容
平成30年6月6日	○理事の選任について ○平成29年度事業報告の承認 ○平成29年度収入支出決算の承認
平成30年10月10日	○平成30年度補正予算(第1号)の承認について
平成31年2月27日	○平成30年度補正予算(第2号)の承認について
平成31年3月27日	○平成31年度事業計画の承認について ○平成31年度会計予算(案)の承認について ○理事の選任について

評議員選任・解任委員会

開催年月日	主な審議内容
平成30年7月13日	評議員の選任について

**●監査**

平成29年度の会計監査、業務監査を実施しました。【平成30年5月9日】

**●定款規程等の改正及び変更**

契約職員就業規則、経理規程の一部をそれぞれ改正しました。(理事会にて承認)

**●職員研修**

職員のスキルアップを目的に職員研修として積極的に参加・受講しました。

- ・相談支援係で実施した「困難者の事例検討」研修への積極的参加
- ・市民後見人養成講座への職員受講【9回／年】

### ●実習生の受け入れ

これから社会福祉を担う学生に社会福祉専門職に求められる姿勢、態度、援助技術を身につける実地教育の場を提供し、社会福祉の増進に繋がるよう指導・育成を行いました。

### ●社会福祉協議会会員加入促進

多くの市民や企業の皆様に賛同いただけるよう、日赤・社協合同大会や民生委員児童委員協議会総会でのお願いや、市内14か所の各地区社会福祉協議会総会で会員加入促進のお願いをしました。

### ●行政とのパートナーシップの構築

地域福祉推進に必要な人材確保と事業費への公費補助金の理解を含め、地域福祉施策の充実に取り組みました。

### ●消防訓練の実施

万一の地震や火災を想定し、職員が適切で迅速な対応ができるよう訓練を行い、防災組織運営の意識向上を図りました。【平成30年9月6日・平成30年12月14日】

### ●車いすの貸出事業

介護保険の認定申請中の方、急な外出やけがにより一時的に必要な方等に対し、短期間の貸出を行いました。【平成30年度貸出回数：153台（平成29年度：127台）】

### ●富士宮市民生委員児童委員協議会事務局

役員会（12回）、各種研修、総会、全体会を行いました。

### ●日本赤十字社富士宮市地区事務局

罹災世帯への災害救援品の交付、義援金・海外救援金の情報発信と受付業務を行いました。  
また、日本赤十字社で行う救急法講習等の周知を自治会や学校などに行いました。

### ●ふじさんシニアクラブ富士宮事務局

総会、常任理事会、理事会、各部会、研修及び各事業への支援を行いました。

## （2）企画広報事業

### ●広報紙発行事業

富士宮市社会福祉協議会の活動や社会貢献につながる活動などを掲載し、広く伝え、知ってもらうことを目的に発行しました。（配布先：全戸配布 発行回数：年4回（4・7・10・1月））

### ●ホームページの有効活用

富士宮市社会福祉協議会の事業（活動）に関する周知と、市民に向けた情報提供を行いました。

### ●日赤社協合同大会開催

日赤・社協の事業周知と、両事業への理解と協力を呼びかけました。

対 象：区長・町内会長 実施日：6月30日（土）

講 演：「人生も地域も輝かせる“心と言葉の使い方”」

講 師：フリーアナウンサー 渡辺 弥生 氏

### ●表彰・感謝状の贈呈

表彰規程に基づき、社会福祉功労者や協力者への表彰・感謝状の贈呈を行いました。

- ・富士宮市社会福祉協議会会長表彰 27名
- ・富士宮市社会福祉協議会会長感謝状 13名
- ・日本赤十字社社資功労 3名
- ・静岡県共同募金会感謝状 3名

## （3）地域福祉推進事業

### ①地域福祉推進事業

### ●地域福祉推進計画

- ・地域福祉推進計画情報交換会の開催

日 時：平成31年1月23日（水）10:00～

出席者：市関係各課係長・市社会福祉協議会各係長、事務局担当職員

内 容：地域福祉推進計画の取り組みについての報告及び意見交換

- ・地域福祉計画策定専門委員会、地域福祉活動計画策定・推進委員会合同会議の開催  
日 時：平成 31 年 2 月 20 日（水）19:00～  
会 場：市役所 112 会議室  
出席者：両委員会委員 10 名（事務局 市福祉企画課、市社協地域ささえあい係、総務係 計 8 名）  
内 容：地域福祉推進計画策定 3 年目における中間評価、修正点について報告

●連携会議

- 対 象：地区社協、民生委員、区長会、地域包括支援センター、市健康増進課等
- 内 容：地域包括支援センター、市健康増進課、地区社協、市社会福祉協議会等で情報共有、個別ケースの検討などを行いました。
- ・実施地区および回数：富士根南 6 回、芝川 12 回、上井出 6 回、大宮西地区 6 回、大富士地区 6 回、富士根北 12 回

●地域福祉活動実態調査

地区社協、地域寄り合い処、子育てサロン、その他地域福祉ボランティア団体等を対象に、活動の実態把握のためアンケートを行いました。

- 調査期間：平成 31 年 1 月 18 日～2 月 26 日
- 発 送 数：180 通 回収数：162 通 回答率：90%

●地域福祉コーディネーターとしての資質向上

- ・コミュニティワーク研修 職員 1 名参加  
日 時：平成 30 年 9 月 28 日（金）11:15～  
場 所：静岡市清水区 吉川団地  
内 容：講義、地区視診
- ・コミュニティソーシャルワーク研修 職員 1 名参加  
日 時：平成 30 年 7 月 12 日～13 日、平成 31 年 2 月 15 日～16 日  
場 所：静岡県総合社会福祉会館  
内 容：講義、実践報告、グループコンサルテーション

②地域福祉教育事業

●福祉教育推進連絡会

- 日 時：平成 30 年 6 月 19 日（火）15:15～16:30
- 会 場：富士宮市総合福祉会館 第 1・2 会議室
- 参加者：市立小学校の教諭 16 名、市立中学校の教諭 8 名
- 協力者：実践報告講師 富士宮市立芝富小学校 芦川桃子氏、福祉教育アドバイザー 大森衛氏
- 内 容：講話、実践報告、グループワーク

●学校における福祉教育プログラムの支援

- ・市社協職員が学校に出向き講話及び実践報告者の同行等を行いました。

実 績：	月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	1 月
	件数	4 件	3 件	2 件	5 件	2 件	4 件

実施校：小学校 8 校、中学校 3 校、高校 4 校

内 容：障がいの理解、ユニバーサルデザインの学習、地域寄り合い処における地域住民との交流、中学校校外学習

講 師：実践者 20 名、行政職員 2 名、事業所職員 2 名、地域包括支援センター職員 6 名、市社協職員 5 名（累計）

- ・学校からの依頼に合わせ、関係者・関係機関等につなぎました。

依 頼 元	内 容	連 携 先
山宮小学校	手話について	市障がい療育支援課
大富士小学校	介護の仕事	介護事業所職員
富士宮東高等学校	手話について	市障がい療育支援課

●その他

市社会教育課、地域包括支援センターと協働で実施しました。

- ・中学生福祉ボランティア講座事前研修会

依頼元：市教育委員会社会教育課

日時：平成30年7月31日(火)9:00~11:30

平成30年8月9日(木)9:00~11:30

内容：福祉施設でのボランティア活動を行う中学生に対してボランティアの心構えについて

- ・認知症サポーター養成講座

依頼元：地域包括支援センター

内容：地域福祉の考え方、各地区社協や寄り合い処についての実践報告

第四中学校

日時：平成30年7月2日(月)13:20~15:10

富岳館高等学校、富士宮西高等学校、富士宮東高等学校合同

日時：平成30年8月9日(木)13:30~15:40

星陵高等学校

日時：平成30年9月16日(日)13:30~15:30

上井出小学校 4年生

日時：平成30年10月3日(水)10:15~11:55

●福祉教育に必要な備品の貸し出し

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	1件	1件	2件	3件	1件	4件	6件	10件	2件	3件	1件	0件

貸出品 件数	高齢者 疑似体験	アイマスク	白杖	点字練習 セット	車椅子	ポッチャ	UB カルタ
	15件	15件	15件	3件	10件	3件	2件

③地区社協活動事業

●地区社協活動推進連絡会

【第1回】

日時：平成30年7月26日(木)10:00~

内容：①実践報告「見守り活動について」

～富丘地区社協における小地域ネットワーク活動の取り組み～

報告者：富丘地区社会福祉協議会 会長 佐野正義 氏

青木区福祉推進協議会 事務局 岩田光晴 氏

②グループワーク

テーマ：地区社協活動へ参加・理解を得るために取り組んでいる事

皆さんの地域や地区社協で普段行われている見守り活動や改めて考えると見守りだと思える活動は？

参加数：40名

【第2回】

日時：平成31年3月12日(火)13:30~

内容：①実践報告「小地域見守りネットワーク活動～舟久保区福祉会の取り組みについて～」

報告者：舟久保区福祉会 河合百美子 氏

②意見交換

・舟久保区福祉会の取り組みの中でポイントとなる部分は何か？

・見守り活動はなぜ必要なのでしょうか？

参加数：37名

●地区社協出前講座

- |                     |  |
|---------------------|--|
| ・上野地区社協推進委員研修会      | 日時：平成30年6月7日（木）10:00～<br>場所：上野会館           |
| ・上井出地区社協推進委員会       | 日時：平成30年7月19日（木）13:30～<br>場所：上井出区民館        |
| ・富丘地区社協推進委員研修会      | 日時：平成30年7月22日（日）9:00～<br>場所：総合福祉会館 第1・2会議室 |
| ・富士根南地区社協推進委員研修会    | 日時：平成30年8月28日（火）19:00～<br>場所：富士根南公民館 集会室   |
| ・芝川地区社協 福祉見守り委員会研修会 | 日時：平成30年9月21日（金）19:00～<br>場所：芝川公民館 会議室     |
| ・富士根北地区社協見守り活動研修会   | 日時：平成30年10月10日（水）19:00～<br>場所：富士根北公民館 集会室  |
| ・青木区福祉推進協議会情報交換会    | 日時：平成30年12月9日（日）19:00～                     |
| ・大宮西地区社協推進委員研修会     | 日時：平成31年2月21日（木）19:00～<br>場所：西公民館          |

④地域寄り合い処事業

●寄り合い処運営支援

地域寄り合い処の運営に対する、助言・相談、継続的な活動を行うための支援を行いました。

- ・活動先を訪問し課題等の聞き取り
- ・学習講師やボランティアのコーディネート
- ・地域への周知方法等の助言
- ・参加困難者（地域包括支援センター、ケアマネジャーからの依頼等）の把握、同行訪問
- ・ボランティア希望者のコーディネート
- ・代表者・スタッフとの会合
- ・閉所しない為の関わりや支援・関係機関等の調整
- ・静岡県ボランティア研究集会 分科会での寄り合い処活動報告  
内容：第3分科会「居場所」テーマにおいて寄り合い処スタッフが活動報告  
※報告を行うにあたり、資料作成、説明のための支援を実施しました。
- ・平成31年3月31日現在の開所数は、121か所  
(平成30年3月31日時点：120カ所)

●地域寄り合い処開所支援

地域に出向いて寄り合い処の必要性や地域福祉活動への理解を得るため説明会を開催しました。

開催地区：外神東区、福地区、北山3区、小泉4区、宮原区、精進川下区

新規開所数：1ヶ所（外神東区）

※福地区については、平成31年4月12日に開所、北山3区、小泉4区については令和元年5月に開所予定。

- ・寄り合い処開所支援講座  
日時：平成30年7月7日（土）9:30～11:30  
場所：富士宮市総合福祉会館第1・2会議室  
参加数：30名  
内容：開所に向けての動き方等の説明、事例発表、意見交換

●寄り合い処スタッフ研修会

【第1回】

日時：平成30年10月23日（火）13:30～15:30  
会場：富士宮市総合福祉会館2階 安藤記念ホール  
対象：寄り合い処代表・ボランティアスタッフ

参加数：137名

テーマ：第1部 地域寄り合い処アンケートについて(報告)

第2部 地域寄り合い処 実践報告

報告者：村山三区寄り合い処関係者

【第2回】

日時：平成31年2月22日(金)13:30~15:30 会場：富士宮市総合福祉会館 第1・2会議室

平成31年2月27日(水)13:30~15:30 会場：駅前交流センターきらら 集会室

対象：寄り合い処代表・ボランティアスタッフ

参加数：62名

テーマ：第1部 「魅力ある寄り合い処を進めるためには」

講師：静岡県居場所アドバイザー・黒田よりあいサロン代表 外岡 準司 氏

第2部 グループワーク

「気軽に立ち寄り、ほっとできる場所にするためには」

## ⑤子育てサロン事業

### ●地域子育てサロン運営支援

- ・地域子育てサロン運営支援の実施

内容：子育てサロンの代表者・スタッフ、利用者との関わりの中で、運営支援が必要な場合、適切に助言・提案し、課題や問題がある場合には協議・検討の場を通じて解決できるよう支援を行いました。

- ・平成30年度運営支援数：98回

### ●連絡会及び他機関との連携

- ・子育て支援連絡会の開催

日時：年3回 原則第4金曜日 9:30~11:30

5月25日(金) 11月30日(金) 2月22日(金) 計3回

会場：富士宮市総合福祉会館 1階 第1会議室

参加者：子育てサロンスタッフ、主任児童委員、子育てサロンアドバイザー、市子ども未来課、市健康増進課、市社会福祉協議会

- ・地域子育てサロンアドバイザー連絡会の開催

日時：年3回 原則子育て支援連絡会開催月の前月 10:00~12:00

4月27日(金) 11月2日(金) 1月25日(金) 計3回

会場：富士宮市総合福祉会館 1階 ミーティングルーム

- ・市健康増進課と連携し、保健センターでの6か月健診時に出向いて、子育てサロン等についての説明を実施しました。(年6回)

- ・公立保育園との連絡会の開催(年1回)

- ・子育て世代包括支援センター子育てコンシェルジュとの情報交換や相談ケースの協議を行なう等の連携を実施しました。

### ●地域子育てサロン開設推進

子育てサロン数：19か所(平成30年度新規開設 1か所)

1回利用平均：22名(親子あわせて)、年間利用総数：7,704名

### ●キラキラサロンの開設

開催日時：毎月第2水曜日 9:30~11:30

4/11、5/9、6/13、7/11、8/8、9/12、10/10、11/14、12/12、1/9、2/13、3/13

会場：総合福祉会館和室

対象者：子育てに不安を抱える親子

内容：健康増進課からの紹介により、引きこもりや虐待等が心配される気がかりな親子や転入してきたばかりの親子を対象に、気軽に安心して参加できる居場所や仲間づくり、子育てに関する相談対応を行いました。

●スタッフ研修会（視察）の開催

日 時：平成30年6月21日（木）8:30～15:30

視察先：御殿場市「玉穂子育てサロン」（玉穂報徳会館）

参加者：子育てサロンスタッフ17名 市社会福祉協議会職員3名

●子育てサロンフェスティバルの開催

日 時：平成30年10月26日（金）9:50～11:30

会 場：富士宮市総合福祉会館 安藤記念ホール・ふれあいロビー第1・第2会議室、創作室

対 象：市内19か所子育てサロン参加者

内 容：親子ふれあい遊び、子育て相談、健康相談0歳児コーナー

参加者：251名

●子育て支援拠点整備事業（子育てサロンわくわくアップ事業）

子育てサロン（19か所）に玩具やマット等の環境整備を行いました。

## ⑥第1層生活支援コーディネーター事業

市域における高齢者の生活支援・介護予防サービス体制整備の推進を図るため、地域の生活課題の把握やネットワーク構築に向けたコーディネート業務に努めました。

●第1層協議体（市地域支えあいプロジェクト）への出席

(1) 第1層協議体の内容

日 時：5月28日（月）13:30～

場 所：富士宮市役所1階112・113会議室

内 容：生活支援体制整備事業フォーラムの振り返り

第2層協議体設置について

日 時：7月24日（火）13:30～

場 所：富士宮市役所1階112・113会議室

内 容：南アルプス市第2層協議体の活動について（実践報告）

助け合い活動実地勉強会の報告

生活支援体制整備事業フォーラムフォローアップ研修会の開催について

日 時：10月15日（月）13:30～

場 所：富士宮市役所1階112・113会議室

内 容：委員長、副委員長の選出

生活支援体制整備事業フォーラムフォローアップ研修会の報告

第2層協議体設置について

日 時：1月31日（木）13:30～

場 所：富士宮市役所1階112・113会議室

内 容：第2層協議体設置の進捗状況

社会福祉法人の地域貢献活動について（実践報告）

(2) 生活支援コーディネーター、事務局との打ち合わせ

・第1層協議体の開催前に会議内容の検討

・第2層協議体設置に関する進捗状況について情報共有

●生活支援ニーズの把握

・寄り合い処、連携会議等に出向き、高齢者の生活課題を把握

●情報整理（事務処理）

・説明資料、会議資料、提出資料等の作成、業務実績のまとめ

●2層協議体設置への支援

・区長・地区社協役員、ボランティア団体、郵便局、農協等へ事業説明及び協力依頼

・2層生活支援コーディネーターの支援

●研修等への参加

【助けあい見学ツアー】

日 時：6月27日（水）14:00～

場 所：芝川会館

内 容：1層生活支援コーディネーターの実践状況についての説明、情報交換他

参加者：県内生活支援コーディネーター、協議体委員

【生活支援コーディネーター研修】

日 時：8月8日（水）～8月9日（木）10:00～16:30

研修地：静岡市

内 容：1層生活支援コーディネーターに必要とされるスキルアップに必要な知識理解と演習

参加者：県内生活支援コーディネーター、協議体委員

【地域福祉講演会～我が事、丸ごと共生社会について～】

日 時：11月12日（月）13:30～16:30

場 所：富士市ロゼシアター

内 容：毎日新聞 野澤論説委員による講演及び富士市内福祉サービス事業所専門職及び地区福祉会役員による実践報告

【見守りあんしん事業連携会議】

日 時：1月15日（火）13:30～16:00

場 所：富士宮市役所

内 容：よどばしスーパー法月氏による実践報告、見守りあんしん事業協定事業所、地域福祉実践者等による情報交換他

## ⑦第2層推進業務

### ●第2層協議体推進業務

自治会支部圏域における高齢者の生活支援・介護予防サービス体制整備の推進を図るため、地域の生活課題の把握やネットワーク構築に向けたコーディネート業務に努めました。

### ●制度理解のための研修及び事業周知

- ・生活支援体制整備事業フォーラムフォローアップ研修

日 時：平成30年7月31日（火）13時30分～15時30分

会 場：富士宮市総合福祉会館1会第1・2会議室

対象者：本事業に協力意志をいただいた市民

参加数：41名

内 容：生活支援体制整備事業と第2層協議体について説明

（意見交換）富士宮市の10年後にむけて、その時、暮らしやすい地域にしていくために今からできることについて意見交換

（説 明）今後推進する第2層推進について

- ・住民への事業周知

地域寄り合い処、地区社協、ボランティア団体等に出向き、制度理解や生活支援、介護予防の推進について説明。（実施件数190ヶ所）

### ●第2層協議体の設置に向けた説明会の開催

- ・大宮西地区説明会 日時：平成30年10月2日（火）19:00～20:30

会場：西公民館 参加数：47名

- ・柚野・稲子地区説明会 日時：平成30年10月30日（火）19:00～20:30

会場：柚野公民館 参加数：33名

- ・芝川地区説明会 日時：平成30年11月20日（火）19:00～20:30

会場：芝川公民館 参加数：39名

- ・富士根南地区説明会 日時：平成30年12月4日（火）19:00～20:30

会場：富士根南公民館 参加数：38名

- ・富士根北地区説明会 日時：平成30年12月11日（火）19:00～20:30

会場：富士根北公民館 参加数：33名



●第2層協議体設立準備会の開催

- ・大宮西地区・芝川地区（合同）

日 時：平成31年1月29日（火）13：30～15：00

会 場：芝川公民館 参加数：16名（委員17名中）

内 容：第2層協議体の進め方と取り組みについて説明、意見交換

- ・富士根南地区・富士根北地区（合同）

日 時：平成31年2月20日（火）13：30～15：00

会 場：富士根南公民館

参加数：14名（委員15名中）

内 容：第2層協議体の進め方と取り組みについて説明、意見交換

●第2層協議体の開催

- ・大宮西地区・芝川地区協議体（第1回目）

日 時：平成31年2月19日（火）13：30～15：00

会 場：西公民館

参加数：15名（委員17名中）

内 容：委員長、副委員長の選出、活動計画案の検討

- ・富士根南地区・富士根北地区協議体（第1回目）

日 時：平成31年3月5日（火）13：30～15：00

会 場：富士根北公民館

参加数：14名（委員15名中）

内 容：委員長、副委員長の選出、活動計画案の検討

（4）ボランティア活動事業

●第41回静岡県ボランティア研究集会の開催（共催）

開催日時：平成31年2月11日（月・祝）9：45～16：15

会 場：富士宮市総合福祉会館、富士宮市保健センター

参 加 者：430名、関係者含む総参加者：570名

内 容：オープニングアクト、基調講演、分科会

主 催：静岡県ボランティア協会、静岡県労働者福祉基金協会

共 催：県社会福祉協議会、市社会福祉協議会

協 力：市福祉企画課

●ボランティア相談内容

内 訳		件数（ ）内は活動につながった人	
		H30年度	H29年度
コーディネート	活動希望者	13 (8) 件	12 (5) 件
	募集依頼	107 件	27 件
登録	団体	46 団体	53 団体
	個人	46 人	21 人
その他	活動全般に関わる相談	5 件	— 件
	職員による活動先の訪問	4 件	3 件

※H30年度活動依頼には、地域寄り合い処からのボランティア依頼を含む

●ボランティア活動保険の加入促進

	総 数	内 訳	
平成30年度	1,969名	57団体 1,934名	個人 35名
平成29年度	1,821名	51団体 1,795名	個人 29名

●ボランティア活動者との情報交換会の開催

ボランティア研究集会の実行委員会等を通じて、市内外のボランティア活動者及び地域福祉活動者

の情報交換を実施。研究集会終了後も団体間で学び合う機会が作られるなど連携が深まりました。また、ボランティア連絡会でも団体間の交流会を実施し、活動について情報交換を行いました。

●ボランティア連絡会の事務局としての支援

- ・ボランティア連絡会加盟団体：26団体 1,024名  
役員会6回、定例会7回、学習会1回、静岡県ボランティア研究集会への参加協力、ふれあいトークの開催、広報紙発行2回、東部ボランティア連絡会出席2回、ボランティア依頼5件対応

●災害ボランティア本部運営に関する備品等の整備

- ・剣スコップ1本、角スコップ1本、一輪車2台（市より配備）
- ・災害ボランティア活動に関する必要備品数の確認実施

（現在在庫の備品数）

一輪車	10台	軍手	196組
ブルーシート	10枚	スコップ（剣）	15本
バール	5本	スコップ（角）	15本
災害時用睡眠3点セット	4セット	長靴	19足
簡易トイレセット	3セット	土嚢袋（100枚入り）	2枚
携帯用簡易トイレ	4セット	椀（210入り）	9セット
バケツ	10個	皿（70入り）	11セット
のこぎり	10本	シンバル	1台

●家具固定事業の実施

経済的な理由で専門家に家具固定を依頼できない高齢者や障がい者等の世帯を対象に家具の固定を実施しました。

実施日時：平成31年1月20日（日）9:00～14:00

件数：12件

参加スタッフ：震災から命を守る富士宮大工の会 9名  
 災害ボランティアコーディネーター富士宮連絡会 10名  
 日本建築専門学校学生 12名  
 市福祉企画課、危機管理局 2名  
 市社会福祉協議会 3名  
 計 36名

※家具固定事業の募集案内を市内全民生委員児童委員へ配布、稲子地区では全戸配布（200部）。

（5）子育て支援センター事業

●子育て支援センターたち運営

開所日：火～土 9:00～12:00、13:00～15:00

【事業内容】

- ・未就園の子どもと親に対する交流場所の提供及び交流の促進
- ・子育てに関する情報提供
- ・子育て及び子育て支援に関する講座（月1回以上）

【実施状況】

開所日数：244日 延利用者数：15,173人（1日平均62.1人）

利用者サークル回数：42回 延利用者数：531人

電話相談：0件 面接相談：2,432件

講座実施回数：37回 延利用者数：1,698人

・講座内容	4月	子育て講話	10月	キッズマッサージ講座
	5月	絵本・わらべ歌講座	11月	親子体操講座
	6月	療育支援講座	12月	子育て講話、ベビーマッサージ講座
	7月	栄養講座	1月	創作講座

	8月	歯科講座	2月	歯科講座
	9月	防災講座	3月	お別れ会

・その他  
健康相談  
市健康増進課保健師による感染症などの講話や個別相談対応 計11回

●文化伝承事業（協力：ふじさんシニアクラブ富士宮）  
FSC会員とたち利用者親子等が紙芝居・折り紙・体操・正月遊びなどを通して交流を図りました。  
実施日：9月15日（土） 参加合計72名  
10月4日（木） 参加合計30名  
1月26日（土） 参加合計47名

●地域交流事業（協力：富丘地区社会福祉協議会）  
富丘地区社協主催「あったか家族のつどい」参加者（高齢者）とたち利用者が総合福祉会館大広間で、わらべ歌、手遊び、体操、プレゼント交換などを通して交流を図りました。  
実施日：8月17日（金） 参加合計64名  
12月21日（金） 参加合計82名  
3月8日（金） 参加合計69名

●その他  
・0Bママの子育て応援  
・たちを利用していた先輩ママ達が、子どもが通園している時間を利用し、現在利用している保護者への相談などを実施。 計9回 402名

## （6）しあわせ支援事業

### ①応急小口資金貸付事業

生活困窮世帯に対し、緊急かつ一時的に必要なとする生活資金の貸付を行い、生活の安定と福祉の増進を図ることを目的として実施しました。

貸付件数：13件

償還率：36%

### ②高額療養費貸付事業

富士宮市の国民健康保険加入者で限度額適用認定証の交付を受けられない方を対象に貸付を行い、その対象者が一時的に支払うべき医療費の負担の軽減を図りました。

貸付件数：150件

貸付金額：17,270,017円

医療機関振込：17,026,504円

本人返還金：243,513円

### ③生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした静岡県社会福祉協議会が実施する貸付制度で、富士宮市社会福祉協議会が窓口となり貸付を行いました。

貸付件数：14件 貸付総額：2,082,836円（貸付利子を含む）

内訳：緊急小口資金（10件）：839,000円

教育支援資金（2件）：724,000円

総合支援資金（2件）：519,836円（いずれも生活支援費）

#### ④権利擁護事業

##### ●日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、契約に基づいた支援を行いました。また、利用者の状況を確認し、必要に応じて成年後見制度への移行のための調整を行いました。

- ・契約件数： 85件（平成30年度契約件数12件）
- ・解約件数： 13件（死亡8件・後見人へ移行4件・転居1件）
- ・実働件数：1,743件（認知症294件、知的障がい者559件、精神障がい者399件、その他491件）
- ・相談件数：4,223件（認知症726件、知的障がい者1,262件、精神障がい者1,021件、その他1,212件）

##### ●富士宮市成年後見推進事業

高齢者や障がい者の権利擁護推進のため、成年後見制度の新たな担い手の育成に努めました。

- ・市民後見人基礎講座 平成30年6月16日（土）参加者26名
- ・市民後見人養成講座 平成30年7月14日～11月17日 全9回  
受講申込20名・修了者19名（うち登録者13名）

##### ●法人後見事業

家庭裁判所より打診のあった案件について成年後見人の法人受任の検討や、事業の適性を確保するために運営委員会を適宜開催し事業の推進に努めました。

- ・運営委員会年4回開催 8件の審査を行い受任の答申を行いました
- ・法人後見受任案件 8件（類型：後見）

#### ⑤相談事業

結婚相談を月5回（第1・2水曜日・第3土曜日・第2・4日曜日）開設。民生委員児童委員協議会、更生保護女性会より選出された相談員10名が、相談受付から、見合い、成立までをサポートしました。

＜平成30年度実績＞

- 結婚成立件数： 2件
- 見合い実施件数： 53件
- 新規登録者数： 48名
- 相談件数： 877件（男性490件女性387件）

#### ⑥遺児・交通遺児援護事業

交通事故で親を亡くした児童、何らかの理由により両親を亡くした児童に対し、学資手当及び入学支度金を支給し、学資を援助することで児童の健全育成を図りました。

- 学資手当 保育園・幼稚園等から中学校 …月額 5,000円  
高等学校等…………… 10,000円
- 入学支度金 保育園・幼稚園入園児…………… 30,000円  
小学校及び中学校等入学時…………… 50,000円  
高等学校等進学時…………… 100,000円  
専修学校・各種学校進学時…………… 100,000円  
大学進学時…………… 150,000円

【遺児】18歳未満で、両親が何らかの理由で亡くなられた児童に学資手当を支給しました。

- ・学資手当対象者：中学生1人

【交通遺児】18歳未満で、交通事故により親を亡くした児童に対し、学資手当等を支給しました。

- ・学資手当対象者：中学生1人・高校生3人
- ・入学支度金対象者：高校進学1人・大学進学1人

## ⑦生活困窮者自立支援事業

生活困窮者（様々な事情により経済的に困りの方）の相談を受け、就職、住居、家計管理、子どもの学習など1人ひとりの状況に合った支援プランを考え、寄り添いながら相談者と一緒に自立までを包括的・継続的に相談支援に取り組みました。

【主任相談支援員（専任1人）、相談支援員（専任1人）、家計相談支援員（兼任2人）、就労支援員（兼任1人）】

### ●自立相談支援事業【必須事業】

相談者の課題把握、支援計画を含む包括的な支援、地域のネットワークづくり等を実施しました。

- ・自立相談支援事業相談実人数 : 97件
- ・家計改善支援事業へつないだ件数 : 36件
- ・就労準備支援事業へつないだ件数 : 45件
- ・自立相談支援事業支援延件数 : 1,003件
- ・富士宮地区協力雇用主会・ボランティア研究集会第9分科会において 事例を通じた事業説明を行いました。
- ・ふじのみやフードサポート、ベジタブルサポーター事業において住民や企業の事業理解を深めると共に地域力を活かした食料支援
- ・食料支援延件数 : 105件
- ・消防フェスティバル参加等
- ・制度理解を深めるための講演会開催  
日 時 : 平成31年2月22日（金）18:30 富士宮市総合福祉会館  
テーマ : これからの生活困窮者自立支援に向けて  
～SOSを言える・気づける地域へ～  
講 師 : 明治学院大学社会学部福祉学科教授 新保 美香氏  
参加数 : 83名

### ●家計改善支援事業【任意事業】

家計に課題のある方に対し、信頼関係を構築しながら、相談者自身が家計の状況を理解し、家計管理に向けて前向きに取り組めるようしました。

- ・家計改善支援事業支援延件数 : 359件

## （7）共同募金配分金事業

社会福祉協議会事業をはじめ、市内の生活課題・福祉課題の解決に取り組む福祉団体・ボランティア団体に対し、財政面から支援を行いました。なお、昨年度においては、一昨年度も行った配分委員による助成団体（3団体）への訪問を行い、共同募金の用途についての理解を深めました。

### ●赤い羽根共同募金助成事業公募

平成30年4月と12月に、富士山新報や岳南朝日新聞社、ホームページなどを活用して広く公募しました。

### ●配分金交付式の実施

第1回配分金については配分金交付式を行い、助成団体に対し共同募金の趣旨説明や住民への周知、街頭募金の協力を呼びかけました。

日時 : 6月15日 場所 : 第1会議室 参加団体 16団体

### ●配分委員会の開催

市民の方の意見が反映されるよう、住民を代表する区長会や民生委員児童委員協議会等の代表者の方に配分委員となっただき、申請団体の助成内容を審議いたしました。

開催日時 : 第1回目 平成30年5月29日 場所 : ミーティングルーム

第2回目 平成30年11月22日 場所 : ミーティングルーム

第3回目 平成31年2月5日 場所 : ミーティングルーム

### ●助成結果

静岡県共同募金会からの助成金

平成 29 年度共同募金・歳末たすけあい募金剰余金からの収入	10,725,519 円
収入合計	10,725,519 円
助成金の使途	
地区社協事業・移動支援事業・修学旅行費助成事業 他6事業	8,006,250円
高齢者福祉事業	3団体 3事業 170,000円
障害福祉活動事業	10団体 16事業 940,000円
住民全般事業	2団体 2事業 850,000円
更生保護事業	2団体 2事業 230,000円
支出合計	10,196,250円
※収入合計 10,725,519 円－支出合計 10,196,250 円＝529,269 円については、静岡県共同募金会への返還金となります。	
静岡県共同募金会からの助成金（歳末）	
平成30年度歳末たすけあい募金からの収入	4,208,025円
収入合計	4,208,025円
助成金の使途	
援護活動事業	192世帯 456人 1,944,000円
施設入所児童援護活動事業	9施設 33人 198,000円
支出合計	2,142,000円
※収入合計 4,208,025 円－支出合計 2,142,000 円＝2,066,025 円については、静岡県共同募金会へ返還済で、平成 30 年度共同募金と合わせ歳末たすけあい剰余金として富士宮市社会福祉協議会に助成されます。	

## II 介護保険事業

### (8) 居宅介護事業

<p>利用者の生活課題を整理し、自立した生活が送れるよう、また介護者の介護負担を軽減し在宅生活の継続が図れるよう支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護者が可能な限り在宅生活維持に向けたケアマネジメントが実施できた</li> <li>・主任介護支援専門員グループ活動に参加し地域資源の把握、情報提供の実施を行った</li> <li>・地域包括支援センターと連携を取りネットワークの構築を実施できた</li> <li>・担当件数の維持（30 年度実績 1 月現在） 要支援1・2：53件 要介護1・2：220件 要介護3・4・5：101件</li> </ul>
--

### (9) 訪問介護事業

<p>要支援・要介護者の自立した生活が継続出来るように、利用者に寄り添いケアプランの元、訪問介護サービスを提供しました。</p> <p>要支援の方は総合支援へ移行されましたが、支援内容等の変わりなくサービスが提供出来ました。利用者様の入院等により前年より述べ件数の減少がありました。</p> <p>※（ ）は前年度</p> <p>要支援1：5名（4名） 要支援2：10名（7名）          要介護1：10名（11名） 要介護2：10名（8名） 要介護3：2名（3名）          要介護4：0名（0名） 要介護5：2名（2名）          延べ利用数 3,857件（4,104件）</p>
--

### Ⅲ 障害福祉事業

#### (10) 地域活動支援センターバンブー

日中の居場所として生産活動や社会との交流を図り、安定した地域生活に繋がるよう支援しました。

##### ●社会との交流の推進

5か所の地域寄り合い処への参加と、延べ275名のボランティアを受け入れ交流を行いました。

##### ●生産活動の推進

個々の状態に応じた生産活動と作業工程の工夫や職員等の補助により、作業収入として1,587,555円を得ました。

##### ●社会適応の推進

社会適応訓練の一環として調理実習活動を1回実施しました。

#### (11) 地域活動支援センターふらっと

日中の居場所としての役割を果たすと共に、日常的な相談に応じ安定した地域生活に繋がるよう支援しました。

##### ●フリースペース機能の充実

利用者の希望や困っていることなどを話し合うため、隔月でミーティングを開催しました。

(5/12、7/7、9/1、11/10、1/5)

その他季節に応じたイベントを開催しました。

##### ●保健・医療・福祉及び地域の社会基盤との連携

・病院MSW・PSW・相談支援従事者ネットワーク会議

日 時 平成31年1月18日(金) 14:30~15:30

会 場 富士宮市役所430会議室

・公開講座の募集チラシの配布

・他事業所利用者の情報共有

##### ●在宅で生活されている障がいを持たれた方を対象にした公開講座

第1回 調理実習「豊かな香り♪もっちりツヤツヤきのこのおこわ」

日 時 平成30年7月21日(土) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館調理実習室

講 師 小野クッキングスクール代表 小野圭子 氏

参加数 12名

第2回 俳句講座「俳句に親しむ」

日 時 平成30年9月22日(土) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第3会議室

講 師 富士宮俳句協会会長 甲斐遊糸 氏

参加数 9名

第3回 折り紙講座「春を迎える折り紙講座」

日 時 平成31年1月25日(金) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第3会議室

講 師 紙工作愛好家 影山早苗 氏

参加数 4名

##### ●ボランティアの状況

精神保健福祉ボランティア養成講座体験学習受け入れ(12名)、ペタボード、卓球等ボランティア

##### ●ピアカウンセリング体験

第1回 「今後やってみたいこと」

日 時 平成30年5月30日(水) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第3会議室

参加数 2名

第2回 「一人での生活になったら不安に思うこと」

日 時 平成30年8月29日(水) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第3会議室

参加数 3名

第3回 「コミュニケーションの取り方」

日 時 平成30年11月28日(水) 13:30~15:00

会 場 富士宮市総合福祉会館第3会議室

参加数 6名

・その他、季節に応じた行事、調理実習、お菓子作り等を随時開催。

## (12) 指定相談事業

障がい者(児)等からの相談を受け、情報の提供・関係機関との調整を図るとともに、サービス等利用計画の作成・マネジメントを行いました。

特に障がい児等からの相談に重点的に取り組みました。

※( )は前年度

年間実利用人数 : 742名(727名)

内 おとな 463名(509名)

こども 279名(218名)

延べ相談件数 : 16,473件(13,919件)

プラン作成 : 1,095件(1,025件)

個別ケア会議開催件数 : 263件(273件)

## (13) 障害者居宅介護事業

障がいのある方に寄り添い、在宅生活が継続出来るように家事援助・身体介護を行ないました。また、通院介助・移動支援により、受診・買物が安心してできるように支援しました。

※( )は前年度

居宅介護事業 : 利用者数 25名(23名) 延べ利用数 1,592件(1,932件)

移動支援事業 : 利用者数 3名(4名) 延べ利用数 37件(28件)

## (14) 障害者同行援護事業

視覚障がいのある方の通院・買物・余暇活動等への外出を安心・安全に行いました。土日の希望にも出来る範囲で対応し、余暇活動に参加できるように支援しました。

依頼件数が増加傾向となっており、すべての依頼には対応できませんでした。

30年度中、2名のヘルパーが新たに同行援護資格を取得しました。

※( )は前年度

同行援護事業 : 利用者数 13名(11名) 延べ利用数 813件(780件)

## IV 総合福祉会館事業

### (15) 総合福祉会館

指定管理者として利用者が安心して利用できるように、清掃業務や水質検査、機器の修繕を行うことで施設の維持管理に努め、また、参加者同士の交流や生きがい作りのための各種講座の開催を行いました。

延利用者数 : 104,028人

開館日数 : 294日

1日あたり : 355人(前年比:95%)



●自主事業の実施

- ・健康体操教室（全10回×4講座 参加者237名）
- ・男のピラティス（全5回×1講座 参加者8名）
- ・スポーツ吹き矢（全5回×1講座 参加者16名）
- ・そば打ち教室（全1回×1講座 参加者16名）

●機器の老朽化に対する対応

保守点検で指摘のあった機器や経年劣化によるろ過装置の水漏れや洗面・トイレといった水廻りの機器のセンサー不良による故障が発生したため、修繕等に対応しました。また、備品の入れ替えや今後必要となる大規模修繕については、所管課へ事務報告書等により要望しております。

●経費削減

委託契約の見積合わせ、ピークカット契約の継続、蛍光灯の故障の際にはLED化を進めております。

●会館利用促進

福祉会館の利用促進を目的に、広報紙や宮バスの時刻表に広告を掲載しました。

# 平成30年度 社会福祉法人 富士宮市社会福祉協議会 事業報告書

## 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告附属明細書への記載はありません。